

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ) Kansai Daigaku	フリガナ) Keizai Gakubu	フリガナ) Nakazawa
関西大学	経済学部	中澤ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ) チームブリヤン	フリガナ) Masuda Kenta	5	無
チームぶりやん	榎田 謙太		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）
パワーポイント

研究テーマ（発表タイトル）
少子化との付き合い方

※必ず「企画シート作成上の注意」を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

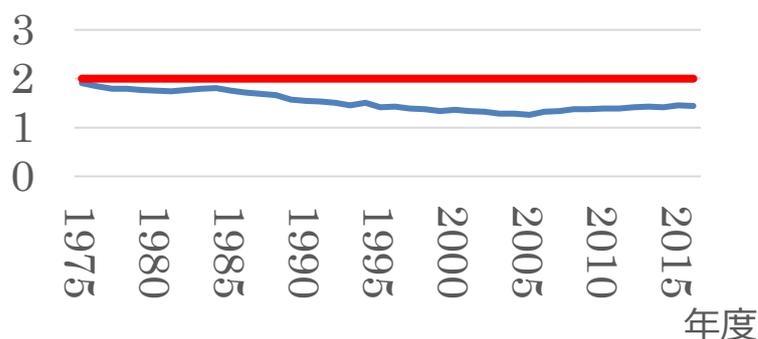
日本は少子化が先進国の中でも特に深刻で、少子化の解決だけに目を向けてしまっているのが現状です。しかし、私たちは少子化の問題を解決するだけでなく、少子化とどう向き合っていくかが現代において重要だと考えました。だからこそ少子化のデメリットにだけ焦点を当てるのではなく、少子化との付き合い方を見つめ直すべきです。私たちのチームは実際に小学校にインタビューを行い、そのデータをもとに今後少子化とどう向き合っていくかについて提唱させていただきます。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

少子化は下の図を見ての通り全くと言っていいほど改善の兆しが見られず、年々進行していくことが考えられます。ですから少子化の解決策とともに少子化との付き合い方を考えるべきです。ですが現状では少子化の解決策を考えるのみにとどまっています。

合計特殊出生率の変化

合計特殊出生率



3. 研究テーマの課題

少子化の解決策のみに向き合っ少子化との付き合い方を提示できていない現状において、どのようにして付き合い方を提示していくのがこのテーマの大きな課題となります。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

少子化の解決方法を模索しつつも少子化だからこそできる教育の質の向上について考え、実行していくことがこの課題の解決策となります。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

8月 小学校のインタビュー内容の作成

9月 小学校への訪問インタビュー

10月 小学校への電話インタビュー

6. 結果や今後の取り組み

少子化の中での小学校の適正人数について考え、現状の適正人数の定義を改めることで、教育の質の向上を図ることが今後の取り組みとなります。

7. 参考文献

合同特殊出生率 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1.html>

廃校 http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/01/_icsFiles/afieldfile/2017/01/12/1353354_1_1_1.pdf

適正規模 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingj/old_chukyo/old_chukyo_index/toushin/1309461.htm

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

せていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを 4 ページ以内に収めて、提出してください↑